

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センター メールマガ担当です。

明日、3月11日は東日本大震災から11年目となります。当時、沿岸勤務をしていた者として、この時期になると未だに心がザワついたり、少し苦しい気持ちになります。

さて、ニュースでは毎日のように紛争の状況が報じられ、その映像には小さな子ども達が泣きながら現在の恐怖や悲しみを伝えている様子も見られます。我が家でも、小学校5年生の次男が「勝手に攻め込むなんてひどいよね」とか、「絶対にあっちのほうが悪い」など、息子なりの見解を私達親に対してぶつけてきます。時には少し怒ったように伝えてくることも・・・。

そのような中、朝のニュース番組で紹介されていたのが「UNICEF（ユニセフ）」の記事でした。タイトルは「子どもとの対話のヒント」で、紛争のニュースで感じる子ども達の不安や怒りに対し、親はどのように接したら良いかが紹介されていました。

【UNICEF（ユニセフ）】↓↓

<https://www.unicef.or.jp/news/2022/0049.html>

子どもによっては、知っている内容が誤った情報の可能性もあるため、もしその情報が不正確な場合は訂正し安心させることが重要です。また、「子どもの言うことだから・・・」と軽視したり否定したりせず、子どもの年齢に応じた対応をすると良いようです。

一方で、私たち大人もそういった紛争のニュースに触れ、悲しみや怒りの感情を抱きますが、子どもは大人から感情のヒントを得ていることから、あまり子どもと不安の感情を共有しすぎず、平和を目指して頑張っている人がいるといった希望のある前向きな話題を伝えてあげましょう。また、常にテレビやネットニュースで目に触れる機会が多いことから、大人がそのようなニュースに触れる時間がどのくらいあるのかについても気を配りましょう。

紛争だけではなくコロナ禍もあり、何かと苦しい状況がありますが、できるだけリラックスしたり前向きな楽しい情報に触れたりするなど工夫していきたいものです。

子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★